

【別紙様式】

羽幌町は、新型コロナウイルス感染症の対応として、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、制度要綱に定める交付対象事業の要件「新型コロナウイルス感染拡大の防止及び感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活の支援を通じた地方創生に資する事業」に該当する以下の事業を実施します。

事業名	指定管理事業者事業継続支援事業		
総事業費 (千円)	17,514千円	交付金関連事業費 (交付対象経費) (千円)	17,514千円
事業概要	<p>①目的 新型コロナウイルス感染症の影響で採算が悪化している羽幌町いきいき交流センター管理運営事業について、その継続を図り、羽幌町いきいき交流センター管理運営事業の縮小・廃止等による羽幌町民の生活への悪影響を回避する。</p> <p>②交付金を充当する経費・算定根拠 支援金：1事業者×17,514千円＝17,514千円 (内訳) 前年対象期間（3～8月）の収支差の70%かつ上限30,000千円 当年収支△12,061千円－前年収支12,960千円＝△25,021千円 △25,021千円×70%≒△17,514千円</p> <p>③交付対象 1) 交付対象者 羽幌町いきいき交流センター運営事業を実施する者（株アンビックス）1者 2) 交付対象者の選定理由・選定方法 羽幌町いきいき交流センター管理運営事業は、新型コロナウイルス感染症の影響で採算が悪化しているが、羽幌町いきいき交流センター管理運営事業に変わる事業は存在せず、羽幌町いきいき交流センター管理運営事業の縮小、廃止等は、羽幌町民の生活に交流や温泉の場の提供が無くなるという形で悪影響を及ぼすため、羽幌町いきいき交流センター管理運営事業の唯一の実施主体である株式会社アンビックスを交付対象者として、支援金を交付する。</p> <p>④期待される効果 新型コロナウイルス感染症の影響下においても、羽幌町いきいき交流センター管理運営事業の継続が図られることにより、羽幌町民の健康を増進する場並びに若者たちを中心とした地域間交流や研修等の場が維持され、活力ある地域づくりを促進する場が確保される。</p>		
新型コロナウイルス感染症への対応（経済対策）との関係	<p>羽幌町いきいき交流センター管理運営事業は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う、利用者数の大幅な減少により、令和2年3月～8月の事業収入が、前年同期比60.3%悪化し、このままでは、事業の継続が困難な状況に陥っている。</p> <p>株式会社アンビックスを交付対象者として支援金を交付し、羽幌町いきいき交流センター管理運営事業の継続を支援する本事業は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けている地域経済の支援を通じた地方創生に資する事業に該当するものであり、地方創生臨時交付金を活用することが妥当である。</p>		